

# 訂正とご注意 (Rel.9.5.7)

## Express ACCess

### 専用線接続におけるブリッジの設定

この度は、CONGOをご購入いただき誠にありがとうございます。この文書は、本製品に付属しているマニュアルの訂正を記載したものです。

---

**注意** Web Wizard や CONGO に関する最新情報は、当社のホームページ (<http://www.allied-teleasis.co.jp/>) をご覧ください。

---

## ファームウェアのバージョンとマニュアル

ご購入いただいた CONGO には、ファームウェア Rel.9.5.7 が内蔵されておりますが、本製品には Rel.9.5.1-TDM をもとにしたマニュアルが付属しています。マニュアル中の CONGO のバージョン「Rel.9.5.1-TDM」を「Rel.9.5.7」に読み替えてください。例えば、show、display コマンドを実行した場合、設定スクリプトのバージョンは「SET SCRIPT VERSION 9.5.7 (ISDN Software Version 8.0)」のように表示されます。

## Express ACCess

Express ACCess の最後の質問「Do you want to install this configuration? (この設定をインストールしたいですか?)」で「1 = yes」を選択すると、Express ACCess で施した内容が不揮発性メモリーに保存されるように仕様変更されました。したがって、Express ACCess が終了した後で、再び CONGO にログインし、「set configration save」を入力する必要はありません。

```
Do you want to install this configuration?
  1 = yes
  2 = Exit without install
(1) > 1
PROMPT?
*** TRAP from local agent at .....
```

## Web Wizard

ファームウェア Rel.9.5.1-TDM の CONGO では、Web Wizard で施した設定内容が不揮発性メモリーに保存されないという障害がありましたが、Rel.9.5.7 ではこの障害が起こらないように改善されました。Web Wizard (Version 4.4) の操作手順は、「簡単インストールガイド」や「User's Guide Manual」にしたがってください。

# ブリッジの設定手順の訂正

「User's Guide Manual」の「3.2 ブリッジの設定手順 (pp.3-9 ~ 3.10)」手順 (1) ~ (4) を以下のように訂正いたします。

## 起動とログイン・WAN ポートの設定

(1) 「3 デジタル専用線 3.1 IPルーティングの設定手順」の (1) ~ (6) を実行してください。

## ブリッジポートの設定

(2) 使用できるブリッジポート数を3に設定します (デフォルトでは2に設定されており、2つのブリッジポートは既に使用されています)。

```
PROMPT:NOT SAVED* set bridge port count 3
Bridge Ports    = 3
```

(3) ブリッジポート 3 に "wan1.1" を関係付けます。

```
PROMPT:NOT SAVED* add bridge port entry ppp 3 wan1.1
Line           = WAN1.1
Protocol       = PPP
Admin Status   = DISABLED
```

(4) ブリッジポートの動作を可能にします。

```
PROMPT:NOT SAVED* set bridge port status 3 enabled
Admin Status    = ENABLED
```

## 設定情報の保存と CONGO のリセット

(5) 「3 デジタル専用線 3.1 IPルーティングの設定手順」の (14) ~ (15) を実行してください。

## ブリッジの設定スクリプトについて

```
PROMPT> show
SET SCRIPT VERSION 9.5.7 (ISDN Software Version 8.0)
ADD IP ALIAS ENTRY _B1_DEF_ADDR 126.119.11.225
SET PHYSICAL PORT DIAL PROCEDURE WAN1.1 TDM
SET BRIDGE PORT COUNT 3
ADD BRIDGE PORT ENTRY ETHERNET 1 ETH1
SET BRIDGE PORT STATUS 1 ENABLED
ADD BRIDGE PORT ENTRY PPP 3 WAN1.1
SET BRIDGE PORT STATUS 3 ENABLED
ADD IP NETWORK ENTRY 192.168.1.1 255.255.255.0 B1
SET PHYSICAL PORT SPEED WAN1.1 128000
RESET
```